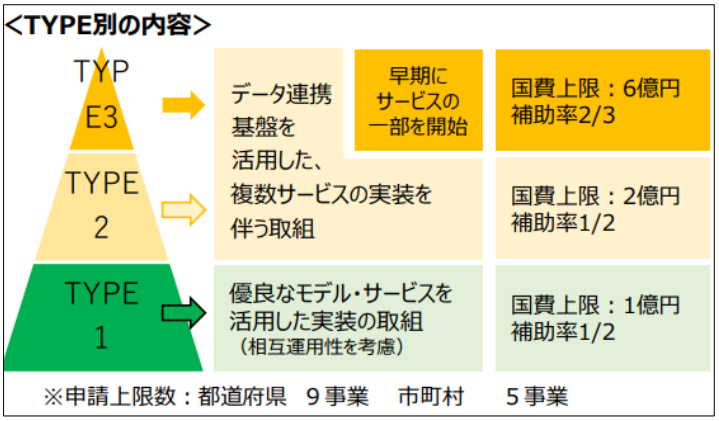
MBT
NEWS LETTER
第150号
’22/06/24

＜令和3年度補正予算 デジタル田園都市国家構想推進交付金＞

MBT研究所が参加した北海道更別村の「更別村SUPER VILLAGE構想」が最上位のTYPE3に採択

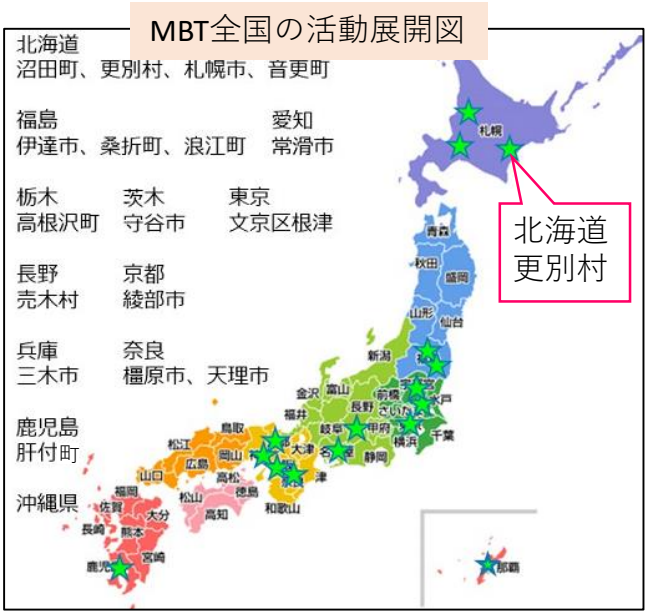
・“デジタル田園都市国家構想推進交付金”はTYPE1,2,3と3段階に分かれており、上位のTYPE2,3は2022年4月6日に募集が開始されていました(右図）。

・TYPE2,3に求められる要件は、
１）デジタルを活用して地域の課題解決や魅力向上に取り組む
２）コンソーシアムを形成する等、地域内外の関係と連携し、事業を実行的、継続的に推進する体制の確立
です。



・**奈良医大MBT研究所梅田智広研究教授（MBTリンク㈱創業者）**は、これまでMBTの理念である「医学を基礎とするまちづくり」の実現に向けて、左下図に示すような、全国の地域の自治体や団体、企業等と連携して健康なまちづくり構築を推進してきました。

・その一環で、このたび梅田研究教授は、若者離れが進み、高齢世帯が残る**北海道の更別村**において、高齢者が人生100年時代をワクワクして元気に働き、生きがいを発見でき、好きな事が楽しめる「趣味系サービス」や「健康サービス」及び「医療系サービス」の基本サービスと、それを支えるコミュニティナースのサービス、をデジタル技術で実現するアイデア構築を支援し、**「更別村SUPER VILLAGE構想」**のタイトルでTYPE3の応募に参加してきました。



・その結果、6月17日（金）に内閣府地方創生推進室及びデジタル庁からの発表で、**全国6件のTYPE3の1つに採択され、約5億円の国費補助**が認められました。

・採択結果詳細は、下記URLおよびQRコードから見ることができます。

・梅田研究教授の取り組みは国内外に広がりつつあります。

https://www.chisou.go.jp/sousei/about/mirai/pdf/denenkouhukin_saitaku_type23rr.pdf

発行
（一般社団法人）ＭＢＴコンソーシアム、　（公立大学法人）奈良県立医科大学
奈良県橿原市四条町840番地研究推進課内　担当　塩山
ＴＥＬ：0744-29-8853（直通）、ＦＡＸ：050-3164-5598、　Email: mbt@mbt.or.jp